

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	瀋陽市学生交流事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐世保市	企画部 国際政策課	濱崎	0956-25-9647
事業期間	開始年	平成27年8月		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	平成27年9月22日(火・祝)から平成27年9月25日(金)			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
(委託内容)				
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	佐世保市の青少年(大学生等)		中国の友好交流都市・瀋陽市で学生交流を通し、参加者の異文化理解と国際的な視野を持つ人材育成を図る	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	中国瀋陽市の瀋陽大学学生と本市の大学生等が、両市の相互紹介やグループディスカッション、文化体験交流等を通して交流を行うとともに、瀋陽市の観光施設等の視察を行うことで、相互理解促進と国際的な視野を持つ人材の育成を行った。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	佐世保市は中国瀋陽市と2011年に友好交流都市を提携。これまでは本市職員の長期派遣や瀋陽市からの国際交流員受入等、行政間の交流がメインであったことから、市民交流を促進するために、学生派遣事業を行ったもの(昨年度は瀋陽大学音楽学部の学生等12名の受入を行ったが、学生同士の交流は今回が初めて)。			
(経緯・現状)				
昨年度は瀋陽大学音楽学部の学生等12名が本市を訪問し、市民管弦楽団との共演や市内観光施設、小学校での演奏を通して市民との交流を行った。				
今年度は双方の学生同士の交流をメインとして、本市学生を瀋陽市へ派遣した。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)				1, 893, 154				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			1, 514, 523				
	一般財源			378, 631				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	参加者(本市大学生等)の満足度(「満足」と答えた参加者数)	参加者の満足度が高いほど、異文化への理解促進が図られたと考えられるため	回	目標			10
					実績			10
				目標達成率(%)			100%	
	②				目標			
					実績			
					目標達成率(%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性)	(必需性)	
	<input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響	
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 瀋陽市との学生同士の交流機会が減少し、相互理解促進の機会が失われる。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		参加学生が佐世保市の代表であるという意識のもと 事前準備から熱心に取り組み、参加したため		
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地				
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
	実施予定 期 日	未定			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)			
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない					
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)		
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない				
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		今回は瀋陽市側が現地滞在経費等を負担したことで本市負担は軽減されたが、今後実施の場合は参加者に一部負担を求める等歳入の確保も検討する。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	本事業は、佐世保市と瀋陽市の相互の学生交流として今回初めて実施したものである。 両市の相互紹介やグループディスカッション、文化交流は、共通言語である英語を活用したことで参加者同士がすぐに打ち解け、思った以上に相互理解を深めることができたと考えられる。今後も瀋陽側や各大学等、学生のニーズや状況を踏まえながら、継続して実施していくこととしたい。				